大野田だより

武蔵野市立大野田小学校
平成 29 年度　　No.4
7 月号

http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou007/

『チーム大野田』の実現

校長　藤 橋 義 之

大野田小学校に着任して３か月が過ぎました。その間、家庭・地域の皆様の、学校教育への期待と子供の成長を願う優しさにふれ、改めて敬意と感謝の気持ちでいっぱいになりました。PTA、安全パトロール、大野田福祉の会、けやきコミセン、緑町コミセン、青少協、防災の会、民生児童委員、あそべえや学童、各スポーツ団体の方々等、皆さんがそれぞれの立場から子供との関わりを大切にしてくださっています。大変なこともたくさんあると思いますが、その苦労を分かち合い、笑顔を絶やさず尽力している姿を拝見します。心地よい汗をかいていらっしゃる姿に、目に見えない絆で結ばれた「チーム」の存在を感じずにはいられません。

さて、今年 3 月に告示されました新学習指導要領（平成 32 年度全面実施）には、「社会に開かれた教育課程」の理念のもと、家庭・地域と連携・協働しながら、学校教育の改善・充実を図っていくことが求められています。また、一昨年の中央教育審議会の答申には「チームとしての学校」を実現することの重要性が記されています。

「チーム」という言葉には、「同じ志をもつ仲間」という意味があります。これからも「チーム大野田」として、子供の成長を願い、子供のために関わりをもち、子供のために働きかけるという志を皆様と共有し、「チーム大野田」の力を結集していきたいと考えます。

7 月に入り、1 学期も残すところ 13 日となりました。たくさんの関わりを経験し、たくさん褒められた子供は、人のよさにも気付き、人を認める子供に育っていくと言われています。大野田小学校の子供たちには、正にその姿が見られます。今後も学校教育へのご理解とご協力、そして学校との連携・協働をよろしくお願いいたします。

生活目標「学校のきまりを守ろう」

１学期もまとめの時期を迎えます。４月に確かめたきまりについて再度振り返っていきます。授業の始まる前に、教科書・ノート・下敷き・筆箱等を机の右上にそろえることや、ごみの分別を丁寧に行うことなど、誰もが気持ちよく過ごせる学校生活を目指し、子供たちと共に考えていきます。

保健目標「夏を健康に過ごそう」

これから厳しい暑さが続きます。「ハンカチやティッシュを身に付け、爪を短く切りそろえる」、「給食は、配膳された物を残さずに食べる努力をする」ことに取り組んでいきます。体の清潔を保ち、バランスの取れた栄養摂取を心がけることができるよう、ご家庭でもぜひ話題にしてください。

学習と生活のスキル

生活指導部　鈴木　淑子

７月の学習ルールの重点目標は「授業中、勝手に席を立たない。教室から出る時は行き先を告げ、先生の許可を得る。」、生活スキルの重点目標は「上履き、運動靴はかかとをそろえて靴箱に入れ、履く時には、かかとを踏まない。」です。授業に集中することのできる学習環境や、安全で落ち着いた生活をみんなでつくっていくために、身に付けてほしい習慣です。どちらもくり返し実行し、「そうするのがごく自然なこと」として定着するよう、声をかけてまいります。